

多重債務・貧困対策NEWS No. 22

2011.10.9

発行 全国クレジット・サラ金問題対策協議会(代表幹事 弁護士 木村達也)

反貧困世直し大集会2011 「震災があぶり出した貧困」

16日午前10時から「法政大学 市ヶ谷キャンパス 外濠(そとぼり)校舎」で開催される。

集会では、リレートーク「被災者・被災地から」(農家、漁師、失業者、障害者、生活保護受給者、県外避難者、高校中退者が、被災地から、または被災者として、震災が「あぶり出した」貧困の実相について語る。)、シンポジウム「生きるために必要なこと」(パネリストは、竹信三恵子氏・和光大学教授、宇都宮健児氏・反貧困ネットワーク代表、鈴木浩氏・福島大学名誉教授、中下大樹氏・僧侶、コーディネーターは湯浅 誠氏・反貧困ネットワーク事務局長)のほか、以下の各分科会を予定している。

雇用 - シンポ「震災だからこそ ”まともな雇用” を日本標準に」

原発労働 - 貧困と原発労働を考える

教育 - 「お金がなくても学校行きたい」に応える社会へ

対談 - 原発震災～怒り、不安、悲しみのなかで生き抜くために～

 雨宮処凛(作家・『週刊金曜日』編集委員) × 森川すいめい(精神科医)

住まい - 被災地での住宅・住居支援

多文化 - 反貧困に民族の視点を!

官製ワーキングプア - なくそう! 官製ワーキングプア

わかちあい - 心の痛み・体のつらさ・アクション・生活の苦しさ

 ～みんなで話そう・わかちあい～

女性 - 女性スペース

女性非正規 - 廃案にさせない労働者派遣法改正!

 今こそ訴えたい、女性の非正規労働者問題!

精神障害 - 精神障害者の排除・隔離拘禁を問う

災害と女性 - 災害と女性達～アジア、アフリカ、日本の現状から～

保育 - どうなる? 障がい児保育と新保育制度(応益負担)

連絡先は「反貧困ネットワーク」Tel: 03-6431-0390 Fax: 03-5579-8540

E-mail: office@antipoverty-network.org URL: <http://www.k5.dion.ne.jp/~hinky/>

クレチほ 第15回シンポジウムin秋田

15日11時から「フォーラム・アキタ（秋田県労働会館）」（秋田市中通6-7-36）で開催される。「クレジット被害対策・地方消費者行政充実会議」主催、「行政の多重債務対策の充実を求める全国会議」、「セーフティネット貸付実現全国会議」共催。

シンポでは、各地の消費者行政に対する取り組みや国による支援の状況を紹介しつつ、地方消費者行政の充実策を検討する。また、学習編として、クレジット被害や多重債務への対処をするために、相談窓口の相談員や行政担当者が知っておくべきノウハウを提供する。

近江直人弁護士による特別講座「過量販売関連の判決の流れと秋田地裁判決」、クレジット被害対策（カード被害など）、多重債務対策と行政の役割、セーフティネット貸付の概要、地方消費者行政充実のための提言などについてのシンポを予定している。

希望と再生へ - 多重債務相談の現場を踏まえて -

表記シンポジウムが22日午後1時から「フォーラム・アキタ（秋田県労働会館）」（秋田市中通6-7-36）で開催される。「利息制限法金利引下実現全国会議」主催、秋田県、秋田市、「日本司法書士会連合会」、「全国クレジット・サラ金問題対策協議会」、「全国クレジット・サラ金被害者連絡協議会」、「秋田弁護士会」、「秋田県司法書士会」、「全国青年司法書士協議会」後援。

シンポでは、地元弁護士会・司法書士会、被害者の会「秋田なまはげの会」の活動報告、行政の現場からの報告、本橋豊氏（秋田大学大学院医学系研究科長 秋田大学医学部長）による基調講演「自殺対策基本法策定後の自殺対策のあゆみ」、パネルディスカッション「自死問題の現実に、利息制限法を軸として、どうその問題に応えられるか？」などを予定している。

講演 アメリカ経済の現状とTPP問題 15日

萩原伸次郎氏（横浜国立大学大学院教授）による表記講演会が、15日午後1時から「全国町村議員会館」（東京都千代田区一番町25番地）で開かれる。参加費無料。参加希望は、主催者の「金融共闘事務局」へ（電話・FAX03-3239-0170）。

多重債務・貧困対策のニュースをマスコミ、国会議員の方々にお知らせしています。

電話047(362)5578

全国クレジット・サラ金問題対策協議会 マスコミ広報部会 事務局長 弁護士 及川智志